

とおかまち



豆の神様みつけた!

2月1日(火)、サンクロス十日町で、なかよしランドの豆まきが行われました。0歳から3歳までの子どもたちと母さん約40人が、大雪に負けない元気な声で、鬼を追い払いました。子どもの健康と安全を見守る、色とりどりの「豆の神様」も登場。みんな目を輝かせて、お気に入りの神様を選んでいました。

主な内容

- 雪の国のおはなし 2-5
- 地デジ支援の拡大/全国大会出場 ほか 6-7
- 21年度決算連結財務4表の公表 8-9
- 小中一貫教育Q&A/地産地消 ほか 10-11
- 地域の風~支所からのたより~ 12-13
- ときめきネットワーク/元気予報 ほか 14-15
- まちの話題TOPICS/十日町ラーメン博開催 16-17
- お知らせ・ガイド 18-19
- ジュニア芸術祭 -橋小学校- 20

雪の国の おはなし

その8



特集 雪国を支える
雪が降っても、道はきれいに除雪され、電気も水もきちんと通る。そんな快適な雪国生活を支えてくれる人たちがいます。どんな人たちが、どんな活動をしているのかを特集します。

■ 問合せ
企画政策課協働推進係
☎ 757-3693 FAX752-4635
Eメール
t-kikaku@city.tokamachi.lg.jp



まっつておらず、現場付近に到着するまで90分かかりました。
その後、倒木がかかっている電線を探し出し、まず一人が現場までの道を作ります。その日は大雪が続いていたので、道路から電線までは、人の背丈よりも高い雪。まさに「雪の中を泳ぐ」ようにつけられた道を通って現場へ向かい、作業員が倒木を除去します。
この日電気が完全に復旧したのは、発生から4時間30分が経過した午前6時30分過ぎ。雪のために道路状況が悪く、移動に時間がかかったこと、道路から離れている場所が停電の発生源だったため、現場への到着に時間がかかったことが最大の要因です。



「お客様に大変ご迷惑をおかけしました。朝起きてストーブがつかない、電気がつかないとすると、とても心細くなりますよね。お客様にそんな思いをさせてしまったことが、本当に申し訳なかったです」と上野さん。大雪による倒木が原因の停電。除雪車が出勤する前の停電。原因は雪で、だれのせいでもありません。それでも、その復旧作業の話を上野さんの表情には、言葉以上の力強い責任感が表れていました。

取材を終えた日の翌朝、いつものどおりにストーブのスイッチを入れたとき、電気のありがたさに思わず両手を合わせました。

猛吹雪の日に停電したら…

現在の私たちの生活は、電気があるのが当たり前になっていて、その存在を意識せず使っています。どんなに雪が降っても、どんなに寒い夜でも、電気のおかげで、家の中では暖かく明るく過ごせます。電気のある暮らしが、雪国の生活を快適にしてくれるのです。もしも猛吹雪の夜、突然停電になったら私たちの生活がどうなるか…想像してみてください。

停電は冬場が多い

「停電の出勤は、冬場が多いです。一年間に発生する停電の6、7割は冬です」と話すのは、東北電力柳十日町営業所配電技術長の上野浩志さん（42歳）。雪の重みで倒れた木が電線を切るため冬場の停電が多発します。（上記写真）

停電の復旧は発生から90〜120分

東北電力柳十日町営業所配電課の職員は22人。この22人が、市内総延長85.5kmの電線、約20、000本の電柱の配電設備を守っています。市内で停電が発生した場合は、24時間体制で出勤し、対



応しています。

停電が発生すると、瞬時に営業所へ連絡が入り、その後、配電課員全員へ一斉に連絡が行くシステムになっています。停電は休日や夜間も関係なく発生しますので、常時発生に備えた体制をとっています。「停電の復旧は、発生してから90〜120分以内に完了するというのが目標です。電気はお客様の生活・生命に直結しますからね」と語る上野さんの言葉には、使命感がみなぎります。

午前2時の停電の復旧

1月11日に浦田地区で停電が発生したのは、午前2時。停電の原因は倒木と想定されました。連絡を受けて現場へ向かったところ、朝早過ぎて道路の除雪が始

解散が目標？ 夢雪隊

川西地域で除雪ボランティアをしている「スノーボランティア夢雪隊」は、活動を始めて今年で15年目を迎えます。地域の有志の会や商工会青年部などさまざまな団体から人が集まり、現在は30〜50代を中心に約50人の隊員が対象世帯の雪おろしを行っています。

今年雪おろしをしているのは、お年寄りの一人暮らし世帯など4軒。対象世帯は、夢雪隊の各隊長と社会福祉協議会や民生委員などで協議して決めます。一軒につき、ひと冬で3、4回出勤します



が、隊員自身の自宅の雪おろしもあるので、無理をしないように出勤の強制はしていません。

「この夢雪隊は、いつか『解散』することが最終目標なんです」と話すのは、代表の渡貫文人さん（上野・44歳）。解散することが最終目標とはどういうことなのでしょう。その理由について、「あそこの家はお年寄りの一人暮らしだから、集落みんなで助け合おう」となるのが、本来の支え合いです。ボランティアに頼らなくても、地域で支え合う社会になったとき、私たちは解散し、夢雪隊の活動がなくなりません。そうなることを願っています」と渡貫さん。

この夢雪隊というユニークな名前は、実は『無接待』にもかけています。お礼は一切受け取りません。お茶も出さないで申し訳ない



【昭和56年】
豪雪だった年。路肩に積もった雪のため、車がやっとすれ違えるほどの道幅です。



【平成23年】
道が広く整備されました。今年も記録的な豪雪になるでしょうか。

市内の冬の様子を昔と現在とで比較するシリーズの2回目。今回は、中里地域の上山の様子です。

雪国とおかまち今昔物語

No.2

冬期集落保安要員の一日

と恐縮されることもあるそうですが、「隊員自身も、ちよつといいことをしたという満足感が得られるので、雪を掘る人・掘られる人の立場は同じです」とのこと。夢雪隊が屋根の雪おろしをする際は、ピンク色の目立つユニフォームで作業を行います。川西地域の屋根にピンク色がなくなつたとき、それは支え合いの社会が実現したときです。



冬期集落保安要員を務める村山重雄さん（中立山・61歳）の朝は早く、5時には圧雪車に乗車し、約8kmの道のりを圧雪します。集

落住民の通勤・通学の道を確保するため、集落内にあるバス停と待合所の除雪作業も行います。午後集落の人たちが帰宅する前に圧雪作業をします。村山さんの一日は、午前午後とも圧雪作業。除雪機が入れない道を圧雪するのが日課です。ほかにも、地域内の公共施設の除雪も行っています。冬期集落保安要員とは、市の条例では、「冬期間に孤立したり、過疎化や高齢化が著しく集落機能の維持に支障を生じている集落の住民の安全と生活環境の維持向上を図ることを目的（一部略）」に設置され、次の業務を行います。

- ・集落の主要生活道路の圧雪
- ・除雪を行うことができない生活保護世帯などの中から市長が指定した世帯の除雪援助
- ・集落内に救急患者が発生したとき、医療機関までの患者の輸送または医師の往診の送迎に協力する業務

冬場はあまり出かけられない

快晴の日が毎日続くことがない限り、冬期集落保安要員の仕事は毎日あります。正月でも土・日曜日でも、降雪があれば出勤しなければならぬため、10日間以上連

続で朝5時出勤が続いたこともあります。村山さんは、「集落内で、圧雪車に乗れるのは自分だけ。自分が病気になるつもりしたら、集落の人みんなに迷惑をかけてしまいます。だから、体調管理にも気を遣うし、冬場は遠出をしないでいつでも雪に対応できる過ごし方をしています」と話します。

日ごろの交通確保だけでなく、救急の患者が出たときにも、冬期集落保安要員が送迎に当たるなど、その役割は重要です。「朝起きるのがたまに辛いこともありませんが、冬場の生活はみんな、お互いさま。集落みんなで助け合っているだけです。たまたま自分は集落保安要員ですが、それ以外では自分も助けてもらっています。お互いさまですよ」と笑顔で謙虚に話します。



除雪作業は一人でしない、無理をしない、落雪・転落に気をつけて！

十日町市・津南町では、1月31日までに、雪処理などの事故で1人が亡くなり、33人が負傷しています。事故のほとんどが、高所からの落下や除雪中の転倒、除雪機の雪詰まり除去により発生しています。除雪作業は、無理をせずに自分のペースで行い、家族に作業をすることを告げることが大切です。次のことに注意し、雪処理事故を防止しましょう。

- 屋根の雪おろしは、安全点検・防寒対策を徹底し、はしごはしっかり固定してください。
- 除雪作業は、家族や隣近所にも声をかけて、2人以上で行ってください。
- 軒下での除雪作業では、屋根からの落雪に注意しましょう。
- 除雪機の雪詰まり除去は、エンジンを止めてから行ってください。

問 十日町地域MC協議会
合せ (十日町地域消防本部内)
せ ☎757-0119

私たち、市報とおかまち市民リポーターです！

新しい公共モデル事業の一つ、「市報とおかまち市民リポーター」が始まります。これは、市民リポーターとして登録した皆さんが、市内のイベント取材し、その写真や記事を市報のコーナー『まちの話題・トピックス』などに掲載するといふもの。昨年11月に募集を開始し、現在8人が登録しています。市民リポーターの皆さんを紹介します。（敬称略）



写真左から、関田さん、風間さん、門脇さん、高橋さん、松木さん、金子さん（関口さん、根津さんは撮影当日欠席）

風間栄光（長里・69歳）、門脇洋子（姿2・59歳）、金子又市（田川町3・76歳）、関口鈴子（宮下町東・56歳）、関田秀子（本町7-2・57歳）、高橋 都（下条中央通り・85歳）、根津明義（稲荷町4・43歳）、松木 毅（松之山東川・55歳）

2月25日号の市報から、市民リポーターの皆さんがまちの話題をお伝えします。お楽しみに！
なお、市民リポーターは随時募集しています。デジタルカメラを持っている人ならどなたでも登録可能。応募を心からお待ちしています。

■申込み・問合せ：企画政策課広報広聴係 ☎757-3112 FAX752-4635

全国大会に55選手が出場

1月28日(金)、十日町保健センター(市役所隣)で冬季全国大会に出場する選手の激励壮行会が行われました。大会・選手は次のとおりです。(敬称略)



クロスカントリースキー
 春日耀介、柳大地、小澤幹、宮崎大樹、
 児玉俊介、関口恭、酒井梨奈、齋木
 愛里紗、児玉倫花、佐野涼香、児玉
 美希、柳結衣(以上吉田中)、小林大
 輝、近藤彩香(以上下条中)、太島玲
 人(十日町中)、星名尚輝(川西中)

第48回全国中学校スキー大会
 2月7日(月)～10日(木) 福島県猪苗代町

クロスカントリースキー
 星野和孝、本間愛(以上十日町総合
 高)、相沢卓(安塚高松之山分校)

クロスカントリースキー
 小林洋介、大島宗則、佐藤友樹、藤ノ
 木光、太島悠介、酒井正善、大平麻生、
 坂詰和絵、池田綾芽、西川綾(以上十
 日町高)、柿崎祐司、安部拓也、田中
 正輝、太田祐貴、羽鳥拓哉、木島新太
 郎、長谷川悠、高橋麻弥、中嶋紋菜(以
 上十日町総合高)、春日大、尾身勇氣、
 南雲将之、吉澤悟(以上松代高)

第60回全国高等学校スキー大会
 2月6日(日)～10日(木) 岩手県八幡平市

クロスカントリースキー
 藤ノ木光、佐藤友樹、大平麻生(以上
 十日町高)、柿崎祐司(十日町総合高)

**第66回国民体育大会冬季大会
 スキー競技会**
 2月12日(土)～15日(火) 秋田県鹿角市

陸上競技
 横山徹、渡邊大虎、中嶋竜之介、服
 部智子、遠田望、浜野愛美、石澤真
 希(以上十日町アスレチッククラブ)

**日清食品カップ第13回全国小学生
 クロスカントリースキーリレー研修大会**
 3月19日(土)～20日(日) 大阪府吹田市

クロスカントリースキー
 小林洋介、勝又凌、太島悠介、藤ノ
 木光、佐藤友樹、酒井正善、西川綾、
 大平麻生、坂詰和絵、池田綾芽(以
 上十日町高)、柿崎祐司、安部拓也、
 田中正輝、太田祐貴、服部達暉、羽
 鳥拓哉、長谷川悠、高橋麻弥(以上
 十日町総合高)

第89回全国日本スキー選手権大会
 2月26日(土)～3月1日(火) 吉田クロカン競技場

クロスカントリースキー
 小林洋介、大島宗則、佐藤友樹、藤ノ
 木光、太島悠介、西川綾、大平麻生、
 坂詰和絵(以上十日町高)、柿崎祐司、
 安部拓也、田中正輝、太田祐貴、長
 谷川悠、高橋麻弥(以上十日町総合
 高)、尾身勇氣(松代高)

第23回全国高等学校選抜スキー大会
 2月18日(金)～20日(日) 岐阜県高山市

アルペンスキー
 小堺ひかり、村山駿、柳瑛人(以上
 松之山中)、倉澤里佳(南中)

地上デジタル放送視聴のための低所得世帯支援の拡大について

総務省では、経済的な理由で地上デジタル放送に移行することができない世帯に対して、支援を行っています。今回、その対象を「NHK放送受信料全額免除世帯※支援が延長になりました」に加えて、「市町村民税非課税世帯」に拡大します。

◆新たな支援の対象

まだ地上デジタル放送に対応ができていない世帯で、「世帯全員が市町村民税非課税の措置を受けている世帯」が対象です。なお、支援を受けるにはNHKとの放送受信契約が必要ですが、まだ契約が済んでいない場合は、支援申込み以降速やかに契約してください。

◆受けられる支援の内容

簡易なチューナー1台を無償で給付(配送)します。また、チューナーの設置方法や操作方法を電話でサポートします。なお、チューナーの訪問設置やアンテナ改修などは行いません。

◆申込み方法

申込書に必要事項を記入し、必要書類を添付して7月24日(日)までに総務省地デジチューナー支援実施センターへ送付してくださ

い。申込書は、インターネット・電話などで総務省地デジチューナー支援実施センターから取り寄せてください。

申込みには、「世帯全員が記載された住民票の写し」と「世帯全員分の市町村民税非課税証明書」が必要です。

※申請書は、市役所本庁市民ホール、各支所市民課にも配置してあります

◆問合せ

○支援制度について：総務省地デジチューナー支援実施センター ☎0570-02372

○NHKの放送受信契約について：NHKふれあいセンター ☎0570-077077

※NHK放送受信料全額免除の世帯には、専用の支援があります。詳しくは、総務省地デジチューナー支援実施センター(☎0570-033840)へ問い合わせてください

住宅用火災警報器が あなたの生命・財産を守ります!

全国各地で住宅火災による死傷者が発生し、新聞やテレビなどで報道されています。住宅火災で亡くなった人の約6割が『逃げ遅れ』によるものです。こうした被害を減少させるため、消防法が改正され、23年6月1日(水)までにすべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務づけられます。

管内でも、実際に住宅用火災警報器が鳴動して火災に至らなかった事例もあります。

昨年11月に実施した調査では、十日町市の設置率は52.2%という結果になりました。県内の設置率は昨年6月現在で42.2%、全国平均の58.4%に比べて設置率が低い現状です。

まだ設置していない住宅は、暖房器具などを使用するこの時期に、ぜひ設置をお願いします。

■問合せ

十日町地域消防本部予防課 ☎757-1557

十日町市の総人口は
58,926人

～平成22年国勢調査結果(速報値)～

昨年の10月1日を基準日として実施した平成22年国勢調査の速報値が、県から公表されました。調査結果は、国や県、市のさまざまな行政施策に利用されます。

十日町市の国勢調査人口の推移

	平成22年	平成17年
総数(人)	58,926	62,058
総数前回比較(人)	▲3,132	▲2,975
総数増減率(%)	▲5.0	▲4.6
世帯数(世帯)	18,990	19,207
世帯数前回比較(世帯)	▲217	▲141
世帯数増減率(%)	▲1.1	▲0.7

※旧5市町村区域の集計は、後日総務省から公表されます

※速報値は修正される場合があります

●問合せ：総務課行政管理係 ☎757-9913

第2次行政改革大綱 (案)に対する意見を 募集します

23年度から取り組む行政改革の指針となる第2次行政改革大綱の策定を進めてきましたが、大綱案がまとまりましたので、広く市民の皆さんから意見を募集します。

◇募集期間…2月25日(金)まで

◇大綱案の閲覧場所

- ・総務課及び各支所地域振興課
- ・各地区公民館
- ・情報館
- ・市ホームページ

◇意見の提出方法

総務課に書面で持参、または郵送・FAX・電子メールのいずれかで提出してください。

※書面の用紙は、各閲覧場所及びホームページからダウンロードできます

■問合せ…総務課市役所改革推進係
 〒948-8501 十日町市千歳町3-3、☎757-9787、FAX 752-4635、
 電子メール：t-somu@city.tokamachi.jp

連結会計の財務4表

(単位：億円)

①連結貸借対照表

連結会計グループが所有している資産と債務を表しています。

資産の部 (市が所有している財産)		負債の部 (借金など、次世代の負担で返済する債務)	
公共資産 (道路や学校などの公共施設の土地、建物、設備など)	1,976	固定負債 (地方債や退職手当引当金など)	747
投資等 (公共施設整備などの基金積み立てや、市が活動を行ううえで必要な団体への出資など)	98	流動負債 (地方債のうち22年度中に返済する必要がある金額など)	78
流動資産 (現金や将来の資金不足に備えるための基金、地方債の償還に備えるための基金) (うち現金)	67 (57)	負債合計	825
資産合計	2,141	純資産の部 (国・県からの支出金や税金など、現世代が負担して、すでに支払が済んでいる正味の資産)	
		純資産合計	1,316
		負債・純資産合計	2,141

②連結行政コスト計算書

投資以外の行政活動にかかる費用を表しています。

経常行政コスト	495
人にかかるコスト (行政職員にかかる経費で人件費など)	80
物にかかるコスト (消耗品や光熱水費、施設の維持補修費や建物などの減価償却費)	153
移転収支のコスト (生活保護などの社会保障給付や各種団体などに対する補助金、ほかの団体への公共資産整備補助金など)	237
その他コスト (支払利息や回収不能見込計上額)	25
経常収益	180
純経常行政コスト	315

③連結純資産変動計算書

純資産とは、今までの世代が負担してきたお金で、貸借対照表の純資産の年間変動額を表しています。

年間変動額	29
(詳細)	
期首純資産残高	1,287
純経常行政コスト	△315
一般財源 (地方税、地方交付税など)	219
補助金等受入など	125
期末純資産残高	1,316

④連結資金収支計算書

1年間の現金の出入りを3つの性質に分けて表しています。

期首歳計現金残高	48
1. 経常的収支 (日常の行政活動の収支)	112
2. 公共資産整備収支 (公共事業などの収支)	△13
3. 投資・財務的収支 (歳入：資産売却 歳出：貸付や市債の償還など)	△90
期末歳計現金残高	57

※財務諸表は、内容が細かいため、ここでは概要についてお知らせします。詳細については市ホームページと市役所での閲覧により公表します

※平成21年度決算に基づく財務4表は、新たな基準の導入に伴い20年度決算から作成条件が変更となりました。このため、19年度以前の財務諸表とは直接比較ができませんのでご注意ください

平成21年度決算 連結会計財務4表の公表

市では企業会計の手法も取り入れて、分かりやすい財政状況の公表に努めています。今回市報では、21年度決算のうち外郭団体を含めた連結会計財務4表の概要を掲載します。連結会計財務4表の詳細や一般会計の財務4表についてはホームページに掲載していますのでご覧ください。

問合せ
財政課財政係
☎757-3114

財務4表とは

①貸借対照表

貸借対照表とは、市の資産と、その資産をどのような財源(負債や純資産)でまかなっているかを総括的に表したものです。一方の資産合計額と、もう一方の負債・純資産合計額が一致するため、バランスシートとも呼ばれています。市の通常の決算では、現金部門では現金の流れだけ、財産部門では財産だけを計算するなど各項目が個別に計算されています。貸借対照表では、資産と負債の対比を示しながら、一体の表として表示しています。

②行政コスト計算書

行政コスト計算書とは、民間企業の損益計算書に当たり、行政活動のうち人的サービスや給付サービスなどといった資産形成に結びつかない行政サービスを提供するにどのくらい費用がかかり、どのくらい使用料や手数料な

どの受益者負担があったかを示しています。

市の通常の決算では、現金の収支だけが計算されていますが、現金の動きだけでは複数年にわたって使用する建物などの購入費を単年度の費用としてのみしか表示することができません。行政コスト計算書では、現金の動きが生じない減価償却費などの費用を計算することにより、純粋に期間中にかかった費用を表示しています。

③純資産変動計算書

純資産変動計算書とは、貸借対照表の純資産の部に計上されている数値が1年間でどのように変動したかを表しています。純資産の増減は、民間企業の会計での純損益に当たり、市が黒字経営だったのか赤字経営だったのかを示します。また、純資産は今までの世代が負担してきた部分ですので、その1年間の増減を把握することができます。

④資金収支計算書

資金収支計算書とは、資金

の出入りの情報を性質の異なる「経常収支」「公共資産整備収支」「投資・財務的収支」の3区分に分けて表示したものです。これは、民間企業のキャッシュ・フロー計算書に当たり、現金主義的な財務状態を示す資料です。最も流動性の高い資産の現金の流れが健全であるか分かります。「経常収支」は、日常の行政活動による資金収支の状況、「公共資産整備収支」は公共事業などに伴う資金の使用とその財源の状況、「投資・財務的収支」は出資や市債の償還などの支出とその財源の状況を表示しています。

連結会計の範囲

連結会計財務4表とは、市に關連する外郭団体なども行政サービスの実施主体としてとらえ、それらを含めて作成した財務諸表です。連結の範囲は下記のとおりです。なお、第三セクターは、原則50%以上の出資比率を連結の対象としています。また、財政支援などの状況で50%未満の団体も連結することになっています。

連結会計グループ

市全体

一般会計
特別会計
(国民健康保険特別会計や下水道事業特別会計など全9会計)
水道事業会計

第三セクター

助十日町地域地場産業振興センター
助松之山農業担い手公社
当間高原開発株
株松葉荘
株まちづくり川西
中里村地域開発株
株なかさと
松代総合開発株
南湯米心まつのやま

一部事務組合等

十日町地域広域事務組合
津南地域衛生施設組合
新潟県市町村総合事務組合
魚沼障害福祉組合
新潟県後期高齢者医療広域連合
十日町市土地開発公社

教育委員会では、小中一貫教育の導入を進めています。4回シリーズで十日町市が進める「小中一貫教育」について説明します。

Q1 モデル中学校区はどのよう
に選んだのですか。

A 市内の学校の立地や教育環境などを基に、4中学校区を選び、各中学校区の関係者に説明し、了解を得た中で指定しました。

【下条中学校区】中学校と小学校が隣接した敷地内にあります。小学校の改築工事に伴い、中学校につながる校舎を造る予定です。併設型のモデルです。

【川西中学校区】千手・上野・橘の3小学校と、川西中学校との連携型です。市内のほとんどの中学校区のモデルとなります。

【中里中学校区】県立津南中等教育学校に隣接しているため、中里中学校では、生徒数の維持に影響を受けていま

す。連携型で魅力ある学校づくりを進めます。

【松代中学校区】現状では連携型となりますが、松代小学校の校舎改築に伴い、学校が統合する場合は併設型も見込まれます。

Q2 いじめや不登校は減少しますか。

A 県外の実践校では、小学校間や小・中学校間で多様な交流や乗り入れ授業などを実施しています。多様な交流は、いじめ・不登校や中一ギャップの解消、コミュニケーション能力の向上など社会性の育成にも大きな効果があると考えています。小中一貫教育は特効薬ではありませんが、それぞれの中学校区に適した活動をとおして、いじめ・不登校の減少に努めていきます。

問合せ 学校教育課 ☎757-3336

地産地消 新鮮 おいしい 農家の皆さんが丹精込めてつくっています。

十日町産を食べよう!

No. 6 タラの芽 真冬から春にかけて促成栽培される山菜の王様「タラの芽」。一足早い春の香りが口いっぱいに広がります。



真冬の1月から春の4月にかけて、山菜の王様「タラの芽」をはじめ、ふきのとう・ごごみ・うるいななどの山菜が市内で促成栽培されています。

左の写真は船坂生産組合で促成栽培しているタラの芽です。畑でタラの木を育て、秋に穂木を伐採し、10cmほどの駒木にしてミネラルの多い地下水で育てます。熱線で加温し、人工的に春をつくると芽が出ます。

山の芽吹きより一足早く、春の香りが味わえます。
 (収穫時期) 1月～4月
 (おいしい食べ方) 天ぷら、ごまあえなど

●問合せ 農林課農業企画係 ☎757-3120

農業用軽油に係る免税証交付申請などの一斉受付を行います

軽油引取税の免税を受けるには、免税軽油使用者証及び免税証の交付を受ける必要があります。昨年免税証の交付を受けた人には別途案内を送付していますので、案内に記載されているとおりに手続きをしてください。交付申請日と交付日が異なりますのでご注意ください(即日交付は行いません)。

- 申請受付日時：3月1日(火)～3日(木) 午前9時～正午、午後1時～4時
- 交付日時：3月15日(火)・16日(水) 午前9時～正午、午後1時～4時
- 受付・交付場所：十日町地域振興局
- 問合せ：南魚沼地域振興局県税部十日町収税課 ☎757-5513

【免税軽油使用者証交付申請(新規・更新)】

10月31日まで有効な使用者証の交付を受けている人は、今回の手続きは不要です。

- 必要書類：①県収入証紙(1人450円) ②商業登記簿謄本(法人のみ) ③印鑑④免税対象機械の販売証明書(販売店で発行)及びカタログ

【免税証交付申請】

- 必要書類：①耕作面積証明書(農業委員会で交付) ②印鑑③免税軽油(共同)使用者証

【注意事項】

- (1)各申請書などは会場に用意してあります。
- (2)今回の受付で、春耕・秋耕・収穫など一連の農作業に係る免税証を交付します。

(3)県収入証紙は、第四・北越・大光銀行、県信用組合、地域振興局内売店で販売しています。

(4)次に該当する場合は、使用者証を交付できないことがあります。

- ・使用者証及び免税証の返納を命ぜられ、その日から起算して2年を経過しない場合
- ・国税または地方税の滞納処分を受け、その処分の日から起算して2年を経過しない場合
- ・国税や地方税などに関する法令の規定で一定以上の刑に処せられ、一定の期間を経過しない場合
- ・「免税軽油の引取り等に係る報告書」を提出していない場合

キヨロ口発 十日町市 「だいたいんがあ」みつけ!

カマキリの雪予想

カマキリは三角形の頭と前足の鎌が特徴的な昆虫です。なかでもオオカマキリは日本最大のカマキリです。本種は、秋になると草や木の枝に丸く泡状の物質に包まれた卵を産みます。中には200〜400個の卵が入っていて、メスはそれを一生に2つから4つ産みます。

オオカマキリの卵といえば、「雪予想」を思い出す人が多いのではないのでしょうか。長岡市のカマキリ博士による40年以上の調査研究では、カマキリは冬の積雪量を予測し、雪の量により卵が雪に埋もれない最低の高さに産卵しているため、卵の高さを調べればその冬の最大積雪量が分かるのだといえます。しかし一方では、3か月雪に埋まっていた卵でもほぼすべてふ化し、雪に埋もれていない場合と変わらないという反論もあります。

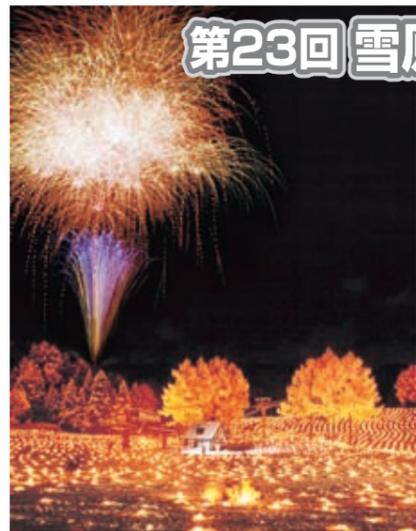
果たしてカマキリの雪予想は正しいのでしょうか?



オオカマキリの卵

平成19年から20年にかけて、キヨロ口に隣接するキヨロ口の森(バードピア須山)で調査した結果、オオカマキリの卵は9割近くが雪に埋まりましたが、卵の多くは春に無事ふ化した一方、埋まらなかった卵の多くは鳥に食べられてしまいました。この結果から、カマキリの卵にとっては、むしろ雪に埋まった方がいいと考えられます。

■問合せ キヨロ口 ☎595-8311



第23回 雪原カーニバルなかさと2011

3月12日(出)、なかさと清津スキー場で「雪原カーニバルなかさと」を開催します。今年も約2万本のキャンドルをゲレンデに設置予定。キャンドル点灯はどなたでも参加できます。大切な人と思いを込めてキャンドルをともしませんか。

◆主なイベントスケジュール

- 午前10時～ スノーチュービング
- 午前11時30分～ 食ののれん街オープン
- 午後1時30分～ 雪上ドッチビー大会
- 午後6時～ スノーキャンドル点灯
- 午後8時～ SETSUGEN福まき

キャンドル用カップ作成ボランティア募集

簡単な作業なので、仲間同士で談笑しながら気軽に作れます。1つ作るだけでもかまいません。ぜひ多くの皆さんからのご協力をお願いします。

- ◆日時：2月28日(月)～3月4日(金) 午前9時～午後8時 ※作業時間は自由
- ◆会場：中里支所 ◆作業内容：テープとカッターを使い、紙コップを細工します ※道具類はすべて用意します。申込みは不要です
- ◆問合せ：雪原カーニバルなかさと実行委員会 (中里支所地域振興課内) ☎763-2511

なかさと通信

中里支所 ☎763-3111

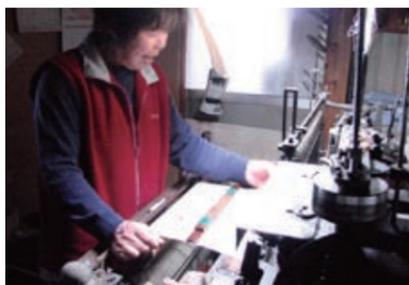


元気がイチバン！健康を祈って 伝統体験まゆ玉づくり

1月26日(休)、貝野小学校で恒例の「まゆ玉づくり」が行われました。まゆ玉はだんご飾りとも呼ばれ、豊作や健康を祈って作る米粉のだんごのこと。同小学校では毎年、地域の皆さんとまゆ玉づくりを行っていて、今年も3人が講師として招かれました。今年で6回目ということで、高学年の児童たちがリーダーとなり順調に作業を進行。小分けにした米粉のかたまりを、今年の干支のウサギや雪だるまなど、思い思いに形作りました。ゆでたまゆ玉は、ミズキという木の枝先に飾られ、教室と玄関に約1か月にわたって飾られます。

市営の清田山キャンプ場を有する清田山集落。同集落の山田恵子さんは、集落で唯一“出機”を行っています。山田さんの機織り歴は約35年。結婚して同集落に来る前から、別の手法の機織りを仕事にしていたそうです。当時は5軒ほどあった出機の家も、今では山田さん1軒になりました。

この日は、白や薄黄色の生地に紫色の花などの柄が織り込まれた、清涼感のある反物の製作中。根を詰めず家事の合間に行い、3、4日で1反(約9m)を完成させます。その間約33,700回、踏み板を踏むそうです。山田さんは、「機織りは自分のペースでできるところがいいですね。仕事があるうちは続けていきたいです」と話していました。



とりの中里 たから探し

清田山編



1月30日(日)、松代グラウンド・クロスカントリースキーコースを会場に、「上石蔵記念第25回まつだいクロスカントリースキー大会」が開催されました。上・中越の小・中学校やスキークラブから、42校480人の選手が参加。一日中降り続く大雪の中、白熱したレースが繰り広げられました。これまでの練習の成果を発揮し、一生懸命頑張る子どもたちの姿に、

- ◆中学生男子1年の部：上村倭人(大和中)
- ◆中学生男子2・3年の部：飯塚大輔(南魚沼JRC)
- ◆中学生女子1年の部：大熊百合菜(吉田中)
- ◆中学生女子2・3年の部：齋木花音(吉田中)
- ◆小学生男子4年の部：小野塚光星(吉田小)
- ◆小学生男子5・6年の部：佐藤寛(吉田小)
- ◆小学生女子4年の部：丸山来夢(吉田小)
- ◆小学生女子5・6年の部：畔上紗英(妙高高原Jr)

詰めかけた観客からは力が入った声援が送られました。優勝者は次のとおりです。(敬称略)



声援を力に進め!

まつだいたい

松代支所 ☎597-2220

良い年になりますように

五穀豊穡や無病息災を願う伝統行事の賽の神。筋平集落では、1月16日(日)、明後日新聞本社協の広場を会場に、集落の皆さんと明後日新聞社文化事業部の学生たちで盛大に行われました。全員で協力して竹とわらで大きな賽の神を作り、お祈りをしてから点火。朝から降っていた雪も小降りになり、炎が勢いよく燃え上がりました。賽の神を囲んでお神酒を飲んだり、さおにつるしたスルメやもちを焼いたりして、会場にはにぎやかな笑い声が響きわたりました。



松代の自然

ホザキヤドリギ

子どものころから、冬の裸同然の木に、鳥の巣かと思うようなかたまりがあるのを見ては、「あれはホヤだ」と思っていました。正式にはヤドリギという寄生植物で、ブナなどの枝に寄生して養分を吸いながら、自分で常緑の葉で光合成をします。「万葉集」の「あまのつみかぢ」が詠んだ歌「あしひきの山の木ぬれの寄生(ほよ)とりて かざしつらくは 千年ほくとぞ」の「ほよ」から「ホヤ」と呼ばれるよう



になったといわれています。今回紹介するのは、そのホヤとは少し性格が違う、ホザキヤドリギという穂のように咲くものです。これは普通のヤドリギのように常緑ではなく、秋には葉を落として黄金色の実だけになります。その実も風や雪で落ちて枝だけとなり、翌年の春にまた芽を吹きます。雪の降りそうな季節に山に入らないと見られないので、知らない人も多いためです。私は若いころから関心があり、危険を冒して採取したこともあり、写真のものは実の多くがとれてしまいました。最盛期にはすばらしい景観を成していたと想像させられます。(文と写真 高橋八十八)



太田 晃 ちゃん おおた あきちゃん
平成19年2月9日生まれ
下川原町 (写真右)

2つ離れた弟の公(きみ)ちゃんと、本を読んだり、歌ったり、双子のように二人でおなじことをします。ドイツにいるパパと電話で話せるように、兄弟でドイツ語の練習を頑張っています。

あ
い
ど
ろ
キ
ャ
ラ
イ
ド
ル



野村 晴悠 ちゃん のむら はるひさちゃん
平成20年6月24日生まれ
稲荷町3本通り (写真左)

ママが大好きなはるひさちゃんのライバルは、しょうせいお兄ちゃん。お兄ちゃんが幼稚園から帰ってくるとバトルが始まります。いつもお兄ちゃんのまねをしていたら、字が読めたり数字が言えたりするようになってきました。

68

ときめき ネットワーク

社会に貢献できる自分を目指して

生まれ育った十日町市で暮らすのが希望で、就職して2年目です。官庁の住民情報管理システムの住民記録を担当しています。情報処理は入社してから初めて学んだので、いまだに四苦八苦していますが、先輩や上司の丁寧な指導のおかげで頑張っています。うまく稼働しなかったプログラムがスムーズに動いたときなどは、とてもうれしいです。仕事に関する知識が増えるにつれ、この仕事を選んで良かったと思っています。会社にも、十日町市にも貢献できるような人材になるのが目標です。

ドライブが好きで、休日は自分の運転で友人と買い物などに出かけます。愛犬を連れて、県外のドッグラン(犬の散歩場)などに行くのも楽しいですね。今は雪が多くて出かけるのが心待ちです。



南雲 美佳 さん
1989年生
株式会社オスボック勤務

先月の坂井昌宏さんからのバトンタッチ。



問合せ 健康支援課成人保健係
TEL757-9764

各種健(検)診の申込みが始まります

2月末に各世帯へ「平成23年度各種検診申込書」を配布します。これは、市の検診の申込書であるとともに、皆さんの受診状況を把握する大切な調査です。受診希望の有無にかかわらず、3月8日(火)までに、市政事務嘱託員などに提出してください。

各種検診の内容や申込書の記入方法は、申込書に同封する案内でご確認ください。

健康診査(住民健診)の申込み

①40～74歳の人
生活習慣病予防を目的に、

②16～39歳の人・75歳以上の健康診査(住民健診)を希望する人は、申し込んでください。

「特定健康診査」を各医療保険者(国保、協会けんぽ、共済組合など)が実施しますので、申込みの必要はありません。加入する被保険者の職場などから、健診会場・検査項目・受診料金が示されますので、確認のうえ、適切に健診を受けましょう(医療保険者によっては、市の住民健診会場で受診できない場合がありますのでご注意ください)。

胸部レントゲン検査・各種がん検診などの申込み
どの医療保険の人でも、対象者は受けることができます。希望する人は、申込書に同封する案内をよく読んで申し込んでください。

心電図検査・眼底検査を有料で実施します
平成23年度の健康診査(住民健診)では、希望する人に心電図検査と眼底検査を有料で実施します。市の健康診査を受ける際に、検査の希望を確認しますので、当日申し出てください。

検査項目	心電図検査	眼底検査
受診料金	1,000円	500円
注意事項	○年齢・保険の種類にかかわらず、希望する人は受けることができます。 ○健康診査(住民健診)を受けずに、心電図検査・眼底検査だけを受けることはできません。 ○料金の免除はありません。	

《健康について、日ごろから家族で話し合いましたら》

と お か ま ち 観光ドット混む情報

観光交流課 ☎757-3100

雪国観光圏「スノーカントリーフェスティバル」

3県7市町村からなる雪国観光圏では、雪国ならではの数々の冬のイベントが連携して、世界最大級の雪まつり「スノーカントリーフェスティバル」と題してPRしています。スノーカントリーフェスティバルを特集した無料情報誌「Snow Country Freak(スノーカントリーフリーク)」を市関連施設や観光施設などに設置していますので、ぜひご覧ください。

■参画イベントの数々

スノーカントリーフェスティバルは、1月6日の婿の胴上げ(南魚沼市)を皮切りに、3月19～21日のみなかみスノーフェスティバル(群馬県みなかみ町)までの約2か月半にわたって25のイベントが行われます。

市内からも、節季市や大白倉のバイトウ、むこ投げ・すみ塗り、十日町雪まつり、豪雪

JAM、越後妻有 雪アートプロジェクト、かわにし雪まつり、雪原カーニバルなかさど、越後まつだい冬の陣が参画しています。

■美しい雪国の景観をいつまでも

スノーカントリーフェスティバルには、環境を守り、後世に雪国の美しい景観を残そうという共通の思いがあります。JR東日本とのコラボレーションによる「里山キャンドルプロジェクト」を展開し、エコ食器利用の取り組みも進めています。





十日町ラーメン会
十達代表
板場 克也さん
(48歳)
☎757-0398
(手打ちラーメン万太郎)

ラーメン博には5店舗が参加し、地元食材を使ったラーメンを提供します。なるべくお店で食べるのと同じ味になるように1杯1杯丁寧に作り、「また食べたい」とお店にも足を運んでもらえたらいいですね。私たちも楽しみにしているのが、妻有ポークを使ったチャーシュー。5店舗それぞれで作り方も使う部位も違うので、お店によってさまざまな味が楽しめると思います。2日間限定なので、ぜひ味わってみてください。1人でも多くの方が喜ぶラーメンを作りたいですね。

最近、市内には食べ歩きができるほどラーメン店が増えました。今や国民食と言われる「ラーメン」。ご当地ラーメンを目当てに遠方へ出かける人も多く、隣接する小千谷市のラーメン店では、市内より市外からのお客さんが多いそうです。しかし、「そば」が有名な十日町市では、そばを目的に当市を訪れる人や、「せっかくなので十日町市に来たのだから」とそばを食べる人が多いようです。

そこで、十日町市のラーメンの知名度を上げるため、昨年11月に市内9店舗のラーメン店主が集まり、意見交換を行いました。まずは市内の人に知ってもらおうと、21店舗が参加する『十日町ラーメンスタンプラリー』を企画し、2月末まで実施中。詳しくは、十日町ラーメン会十達代表の板場さんへ問い合わせてください。

十日町ラーメン博開催!



まちの話題 TOWN TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、企画政策課広報広聴係(☎757-3112)へ、気軽にお寄せください。

tokamachi topics



地元の達人から わら草履作りを学ぶ

1月30日(日)、森の学校キョロロで、「わら草履作り」の体験イベントが行われました。地域に伝わる伝統行事やもの作りを体験するもので、今回は地元のわら草履作りの達人の吉川スガさん(下川手・75歳)を講師に開催。わらを木づちでたたいて柔らかくした後、「のめし」と呼ばれる道具にわらひもをかけ、わらを編み込んでいきました。参加した玉田美智子さん(下川手)は、「わら草履は足の健康に良いと聞き、参加しました」と話し、ほかの参加者からも、裸足で履くととても気持ちが良いとの声があがっていました。難しい点は吉川さんに細かく教わりながら、好みの鼻緒やさまざまな大きさをわら草履を作りました。

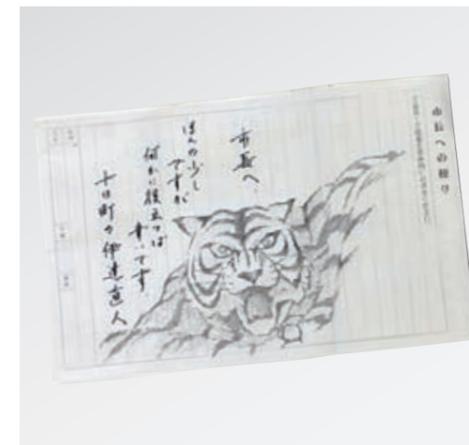
新ご当地ラーメン誕生?!

市の6次産業振興事業と「十日町市を有名にし隊『ごったく』」の活動の中で生まれた『十日町ホワイトラーメン』。スープは十日町産魚沼コシヒカリの米粉と濃厚豆乳で作ったあんかけ風で、極太エリンギや妻有ポークチャーシューなど地元食材をトッピング。ラーメン博でぜひ試食してください。



◇日時
2月19日(土)
午前10時～午後7時
20日(日)
午前10時～午後5時
※両日ともスープがなくなり次第終了

◇会場：キナーレ
◇全店ラーメン1杯500円
当日は、出店各店のラーメンが500円になるチケット(有効期限：2月21日(月)～3月31日(木))を配布します。



漫画タイガーマスクの主人公「伊達直人」を名乗る人から、全国各地の児童施設などに贈り物が届いている中、1月12日(水)、十日町市にも「十日町の伊達直人」の名で、現金2万円が同封された市長への便りが届きました。さらに、14日(金)にも、現金1万円が同封された同様の手紙や約3万円が入った貯金箱が寄せられました。市では、善意の寄付として、福祉面などに活用する予定です。

タイガーマスク運動広がる

宝木塚・十日町(冬)体験交流会

1月29日(土)・30日(日)の2日間、東京都葛飾区宝木塚小学校の児童たち約70人が十日町市を訪れ、スキー体験をおして地元の子もたちと冬の交流を行いました。今回で9回目となる冬の交流会。会場の松之山温泉スキー場では、初日は好天のもと、思う存分スキーを楽しみました。2日目は大雪の中でのスキー体験となりましたが、それでも子どもたちは元気いっぱい、慣れない雪の感触をたんに感じていました。スキーの後も疲れを見せず、宿舎での交流も盛り上がりしていました。



らーめんあずまや十日町店
焼きアゴ正油ラーメン

とんこつ小川
鶏とんこつバイタン

らーめん大輝
とんこつ正油らーめん

手打ちラーメン万太郎
背油煮干ラーメン

つけ麺酒家 SAKURA
熱盛特製つけ麺



お知らせ・ガイド
市役所 TEL 757-3111

GUIDE し座 催講

ハローパパママ学級

健やかな赤ちゃんを産み、育てていくための教室です。
●日時 3月4日(金)・18日(金) 午後1時15分～3時30分 ●会場 十日町保健センター(市役所隣) ●対象 妊婦さんと家族(初日はパパもぜひ参加してください) ●参加費 無料 ●申込み・問合せ 2月25日(金)までに健康支援課母子係 係係 (☎757-9759)

手作りみそ体験教室

農家のお母さんが地場産の手作りみそ加工を教えます。
●日時 3月11日(金)午後1時

認知症予防講演会

●日時 3月5日(土)午後2時 ●会場 吉田公民館 ●入場料 無料 ●定員 70人(無料送迎あり) ●申込み・問合せ 2月28日(月)までに地域包括支援センターつまりの里 (☎758-2324)

GUIDE 募集

シルバー人材センター

【臨時職員募集】 ●募集人数

1月25日届出分まで(敬称略)
●とおかまち応援寄附金へ＝小幡和徳(千葉県佐倉市) 小池俊夫(新潟市) 市嶋朋子(東京都江戸川区) 池毅彦(福岡県福岡市) 宮崎大地(埼玉県さいたま市) 水野良昭(東京都武蔵野市)
●社会福祉施設へ＝矢口邦治(昭和町4・木工品〈千支54個〉)
●情報館へ＝高橋且(田川町1) 小塚哲也(北浦田) ホープ歯科クリニック(寿町2)

寄付ありがとう

30分～3時・12日(土)午前9時30分～10時30分・13日(日)午前9時～正午 ※参加できる限り3日間続けて参加してください
(1日だけの参加も可) ●会場 四季彩館えぶろん(丁A) 十日町本店敷地内 ●参加費 2,500円(材料費) ※みそ5kg持ち帰り ●定員 先着20人 ●講師 農村地域生活アドバイザーかたくりの会 ●持ち物 エプロン、三角きん、マスク ●申込み・問合せ 2月25日(金)までに農林課農業企画係 (☎757-3120)

講演会「あなたはどうか備える?災害時の食事」
最新災害食の試食もできます。
●日時 3月1日(火)午後1時30分～(開場1時) ●会場 中央公民館 ●参加費 無料 ●申込み・問合せ 2月25日(金)までに市民生活課交通生活係 (☎757-3740)

読書サロン第3弾
1月に引き続き「旅」をテーマにします。「旅」に関する本などを持参して参加してください。本の感想や魅力について

1人(松代地域担当) ●応募資格 市内在住で普通自動車運転免許を有する満30歳～50歳の人 ●任用期間 原則として1年間 ●選考方法 書類審査・面接など ●給与 月額144,000円 ●申込み期限 2月19日(土) [市施設管理者募集] ●募集人数 若干名 ●対象 満58～64歳の人 ●任用期間 原則として1年間 ●就業場所 サンクロス十日町など ●選考方法 書類審査など ●申込み期限 2月28日(月) ●申込み・問合せ 履歴書を(社)十日町地域シルバー人材センター (☎758-4809)

休日証明書発行窓口からのお知らせ
2月1日からの証明書自動交付機の稼働に伴い、本庁の休日証明発行窓口では、住民票記載事項証明書、外国人記載事項証明書、合併証明書の発行ができなくなります。ご不便をおかけしますが、ご理解

GUIDE その他

いってじっくり語り合いますよ。
●日時 2月22日(火)午前10時～正午 ●参加費 無料 ●会場 問合せ 情報館 (☎750-5100)

わんわん運動会in雪まつり
●日時 2月20日(日)午前10時～午後1時30分(受付開始9時) ●会場 つまみ広場(川治地内) ●参加費 犬1頭につき1,000円 ●問合せ 十日町保健所衛生環境課 (☎757-2707)

田川・晒川流域懇談会
治水・利水対策の検討内容について市民の皆さんの意見を伺います。
●日時 2月22日(火)午後2時～5時(受付開始1時45分) ●会場 市役所本庁 ●入場料 無料 ●定員 先着20人 ●問合せ 十日町地域振興局地域整備部計画調整課 (☎757-5408)

百人一首を楽しむ会
●日時 2月26日(土)午後1時～4時30分(受付開始0時30分 ※当日申込み可) ●会場 クロス10 ●参加費 大人7

23年度学校体育施設開放事業のご案内
市内小・中学校(指定校)の体育館やグラウンドなどを主に夜の時間帯、スポーツ活動のために開放します。使用料が必要です。 ●申込み・問合せ スポーツ振興課 (☎752-4377) または川西・

解をお願いします。 ●問合せ 市民生活課市民年金係 (☎757-3116)

00円、高校生以下無料 ●申込み・問合せ 2月21日(月)までに万葉の会(北越保育園内) (☎757-3860)

キナーレ体験工房 各種教室のお知らせ
【友禅教室】 ●日時 2月18日(金)・25日(金)午後1時～3時 ●参加費 500円(材料費別) 【機械教室】 ●日時 2月14日(月)・21日(月)・28日(月) 午後1時30分～3時 ●参加費 800円(材料費込み) ●定員 8人(着付け教室) ●日時 2・3月の毎週木曜日 午後1時30分～3時30分 ●参加費 1回500円 ※きもの一式持参(有料貸出あり) ●定員 10人 ●会場 申込み・問合せ キナーレ (☎752-0117)

太極拳講習会
●日時 2月12日(土)～3月26日(土)までの土曜日(全7回) 日(土)までの土曜日(全7回) 午前8時30分～9時30分 ●対象 大人 ●参加費 4,000円(3回)、6,400円(7回) ●定員 30人 ●会場 申込み・問合せ 十日町体力づ

中里・松代・松之山公民館 肝疾患の相談を受けます
相談員がウイルス性肝炎の早期発見・治療、医療費の助成制度について、電話やFAXで相談を受け付けます。 ●相談時間 平日午前10時～午後4時 ●相談・問合せ 新潟大学医歯学総合病院肝疾患相談センター (☎025-223-6192、FAX 025-223-6193)

市報1月10日号で掲載したクロスワードパズルには、たくさんの方から応募していただき、ありがとうございました。見事当選した人には、そろそろ賞品がお手元に届くころと思います。
▼同僚といっしょに慣れないクイズ作りに悪戦苦闘しました(笑)。しかし、思いのほか多くの方が応募はがきに一言添えてくれたことです。市報への感想や次のクイズの要望などをさまで、中には上手なイラストを描いたものや手作りのハガキで送ってくれた人もいました。久しぶりの温かい気持ちに励まされ、ちよっと運めのお年玉をもらった気分でした。

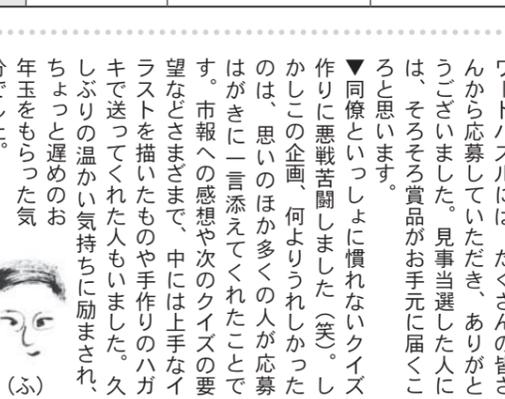
十日町雪まつり 2/18(金)19(土)20(日)
十日町高校グラウンドコミュニティ広場に
出店します! みんな来てね!
妻有ポークの豚丼、とった煮込み、ほろ盛りのたきぎ
※冬期間のみ毎週日・月曜日定休となります。
(ランチ)11:30～14:00(13:30ラストオーダー)
17:30～22:00(21:30ラストオーダー)
十日町市本町6 ☎025-752-5505
最新情報はブログでチェック

未就園児対象の『英語で遊ぶ』と『親子でリズム』です。親子で英会話をして楽しく体を動かします。 ●日時 2月17日(木)午前10時45分～11時45分 ●会場 中央公民館 ●参加費 2回目まで無料、3回目から200円 ●持ち物 着替え、飲み物 ●問合せ 十日町おやこ劇場事務局(加賀書院内 ☎752-2114)

十日町おやこ劇場 わくわくキッズ

あすのこたね
▼連日の雪で、屋根にでんこ盛りで雪が積もっています。どこの家でも雪おろしに大変な苦労をされていると思いますが、どこまでが屋根かよくわからない状態で雪を落とすのって怖いんですよね。高いところが苦手な私にとってはなおさらです。
▼雪道での運転は危険がいっぱいです。滑りやすくなるのはもちろん、積もった雪にハンドルを回されることにもあり、私も数回スリップしそうになりました。自分では路面に合わせたスピードを抑えているつもりでも、ヒヤッとすることがあります。そうそう、道路脇に人がいたらスピードを抑えて、シャーベットの雪をかけるようにするなんて常識ですね。

▼市報1月10日号で掲載したクロスワードパズルには、たくさんの方から応募していただき、ありがとうございました。見事当選した人には、そろそろ賞品がお手元に届くころと思います。
▼同僚といっしょに慣れないクイズ作りに悪戦苦闘しました(笑)。しかし、思いのほか多くの方が応募はがきに一言添えてくれたことです。市報への感想や次のクイズの要望などをさまで、中には上手なイラストを描いたものや手作りのハガキで送ってくれた人もいました。久しぶりの温かい気持ちに励まされ、ちよっと運めのお年玉をもらった気分でした。





はりねずみになって
たたかいごっこをしたよ



丸山 ^{むう}夢羽さん (1年)

はりねずみになってたたかうところをはながで作りました。はりをたくさんつけるのが、うまくできました。赤がみかた、黄色がてきです。



大きなケーキ
おいしそう



戸田 ^{ゆい}優衣さん (2年)

えき体ねん土を使ってかきました。クリームとスポンジの色をかえて、3段がさねのかわいいケーキにしました。フォークの形もうまくできました。



ジュニア芸術祭

68

橘小学校



まほうの国に出発だ!



山口 ひかりさん (3年)

絵の具の吹き流しからイメージを広げて、まほうの国を表しました。ほうきにまたがっている男の子の様子をうまくかけたと思います。



高橋 ^{けんや}賢哉さん (4年)

クラスの友だちです。顔や服のまよひに気をつけてかきました。いすのはしに腰かけているときの手足をバランス良くかけたと思います。

いすに座っている友だち



すべてがお金!



藤田 ^{さとし}聡さん (5年)

お金だけでできている世界を想像して版画にしました。細かい部分をしていねいに彫って、きれいな色が出るように仕上げました。



一から作った卒業証書



滋野 ^{ゆうき}結希さん (6年)

自分たちで卒業証書の和紙を作っている場面を版画にしました。一生懸命にコウゾをすいて水がたれている様子表現しました。

市民の動き

■ 人口 60,055人 (-62) 男 29,348人 (-33) 女 30,707人 (-29)
■ 世帯数 20,039世帯 (-8) 1月末現在 () は前月からの増減